

# 住宅のバリアフリー改修に伴う固定資産税の減額申告書

令和 年 月 日

刈谷市長

納税義務者 住所 \_\_\_\_\_

氏名 \_\_\_\_\_

TEL ( ) - \_\_\_\_\_

バリアフリー 住所 \_\_\_\_\_

改修対象者 氏名 \_\_\_\_\_



該当項目（当てはまるものに○）

① 65歳以上 ②要介護または要支援認定を受けている ③障害者

下記の家屋は、 年 月 日に一定のバリアフリー改修工事が完了しましたので、刈谷市税条例附則第10条の3第8項の規定に基づき申告します。

※この申告に関し必要があるときは、市が保有する情報を市内部において調査・使用することに同意します。

記

## 1. 家屋の表示

家屋の所在地	家屋番号	種類	延床面積 (㎡)	建築年月日
刈谷市				
刈谷市				

## 2. 改修工事（当てはまるものに○）

- ①廊下の拡幅 ②階段の勾配の緩和 ③浴室の改良 ④便所の改良 ⑤手すりの取付け  
⑥床の段差の解消 ⑦引戸への取替え ⑧床表面の滑り止め化

## 3. 改修助成等の制度利用の有無

- ①利用した（制度名 \_\_\_\_\_、補助金等助成額 \_\_\_\_\_ 円）  
②利用していない

## 4. 改修に要した金額

（改修費用 \_\_\_\_\_ 円） - （補助金等助成額 \_\_\_\_\_ 円）  
= （自己負担額 \_\_\_\_\_ 円）

※補助金等を除く自己負担額50万円超で該当家屋の固定資産税が1/3減額されます。

## 5. 添付書類

- ・改修工事写真（着前・完了） ・請求明細書の写し（工事の詳細が分かるもの） ・領収証書の写し  
・要介護、要支援認定又は障害者であることの証明書の写し（工事完了日の属する年の翌年の1月1日時点で65歳未満の方）  
・補助金等の交付がある場合にはその支給決定通知書等

申立欄

減額年度	担当班	処理

※市役所記載欄

※バリアフリー改修工事完了後3月経過している場合は経過理由を申立欄に記入してください。